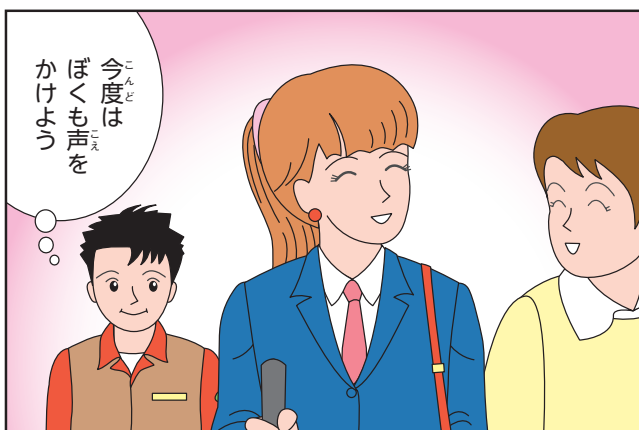
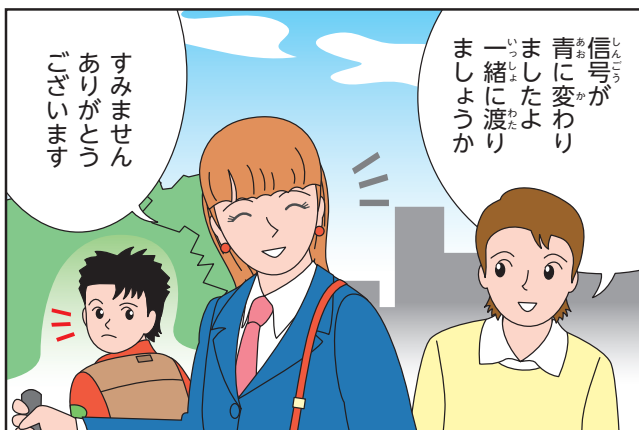
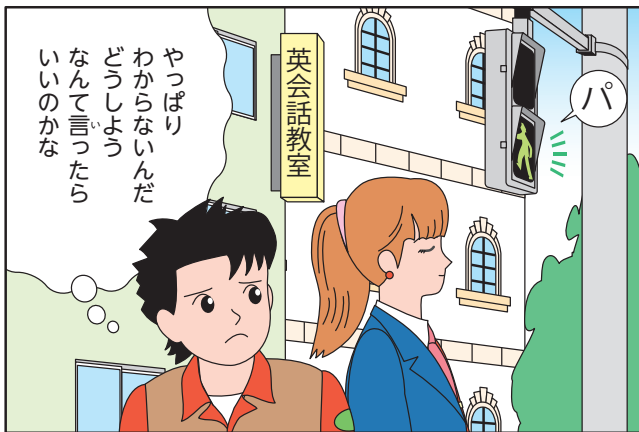
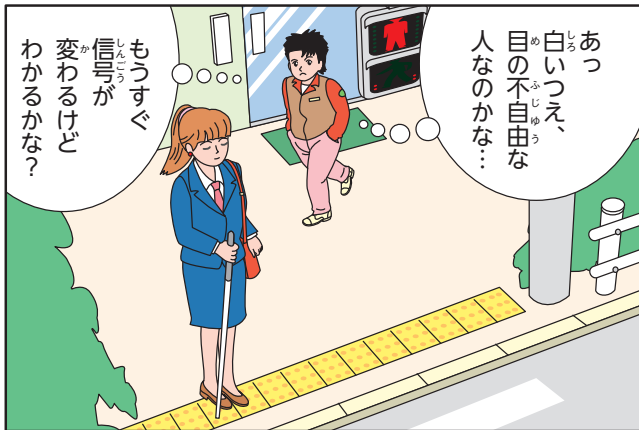


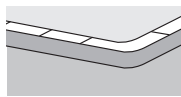
しょう 障がいのある人とともに

● しょう 障がいのある人と ひと 人権 ●



みなさんの周りには、体の不自由な人、知的障がいのある人など、さまざまな人が暮らしています。しかし障がいのある人には、社会で生活する中でさまざまな“不自由なこと（バリア）”があります。

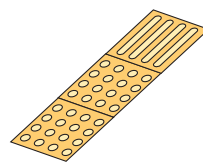
障がいのある人もない人も、みんなが快適に過ごせることがとても大切です。



足の不自由な人や車いすを利用している人は、段差などを容易に越えることができません。



電車やバスで席をゆずりましょう。



視覚障がいのある人は、点字ブロックを目印に歩きます。その上に自転車などが置いてあると、ぶつかって転んだり、通れなかったりします。



障がいのある人にとって盲導犬等は大切なパートナーです。さわってはいけません。



障がいのある人が困った時に見せて、手助けを求めるためのものです。

困っている時にだれかに助けてもらえるとうれしいですね。みんなも障がいのある人が困っていたら、手助けしましょう。

